

くまもと夢への架け橋ネットワーク構想

背景

熊本市内への人口一極集中→地域の活力低下→若年層人材の流出
 地方で学ぶ強みを理解しながら新たな資源を発掘し、生かしたり、新たな魅力や価値を創造できる人材育成が必要

目的

「多様な学びの中で、地方の資源を発掘し、活かし、伸ばす人材の育成」
 「地域の人材育成の拠点、心の拠り所として、なくてはならない高等学校の実現」

生徒の資質・能力の育成

高校の魅力化

地域の活性化

構成校：第一高等学校、小国高等学校、牛深高等学校、球磨中央高等学校、熊本県立教育センター

ICTを活用した連携・協働の取組の概要

○第一高校・県立教育センターを主たる配信拠点とした遠隔授業の実施
 (第一高校、小国高校、牛深高校、球磨中央高校、県立教育センター)

3年間の事業計画

- | | |
|----------------------|---|
| 1年目 (R3)
準備・試行 | <ul style="list-style-type: none"> 学校間の日課などの共通化 遠隔学習用機器の導入 学校間連携の調整 遠隔授業の試行 |
| 2年目 (R4)
実行・評価・改善 | <ul style="list-style-type: none"> 遠隔授業の実施 (計5科目)
数学 (2科目)、地理歴史、外国語、商業 |
| 3年目 (R5)
拡大 | <ul style="list-style-type: none"> 遠隔授業の科目の追加 (計7科目)
地域の課題解決や発展的な学びに関する学校設定科目、音楽 |

関係機関と連携・協働する体制の構築に関する取組の概要

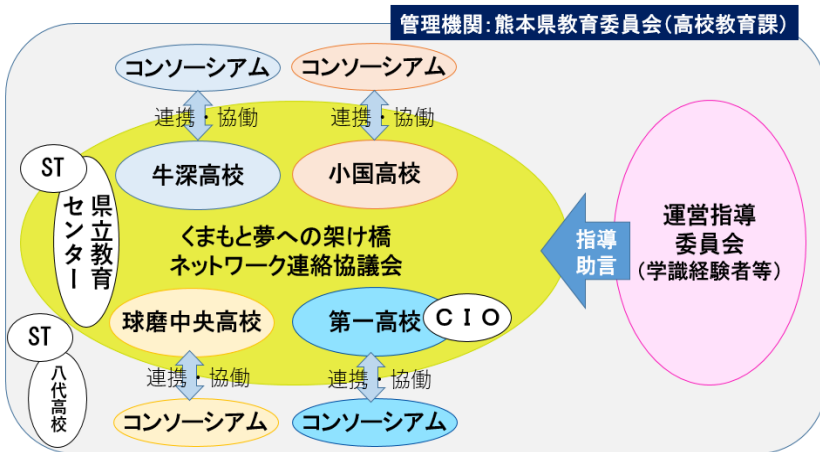
コンソーシアムと連携・協働した、
 ○地域の拠点としての高等学校づくり
 ○地域の課題解決のための探究的な学びの実施

3年間の事業計画

- | | |
|----------------------|--|
| 1年目 (R3)
計画 | <ul style="list-style-type: none"> コンソーシアムの設置 地域と連携・協働した探究的な学びの計画作成 校内推進体制の構築 |
| 2年目 (R4)
実行・評価・改善 | <ul style="list-style-type: none"> 地域と連携・協働した探究的な学びの実施 くまもプロジェクトの実施 学校の魅力化に関する取組の実施 |
| 3年目 (R5)
展開・普及 | <ul style="list-style-type: none"> 地域と連携・協働した探究的な学びの展開 コンソーシアムの県内への普及 持続可能な体制づくり |



実施体制



今年度の成果

- 実技科目、探究科目等様々な科目における遠隔授業の可否の検証
- 遠隔授業による生徒の学習意欲の向上
- 学校を超えた探究的な学びにおける共同研究
- 「学びの祭典」におけるCORE事業における成果方向及び周知

今後の課題

- 遠隔授業に適した教育方法 (配信方法、評価方法等) の確立
- 配信センター設置の検討及び具体的整備
- コンソーシアム同士の協働による地域課題解決に向けた探究的な学びの実現